

## 第1回「首都機能バックアップ・キャンプ那須構想」策定プロジェクト会議

日 時 平成24年4月26日（木）9時30分から10時45分  
場 所 那須塩原市役所本庁202会議室  
出席者 副市長、企画部長、プロジェクトチームメンバー12名、事務局5名

### 内 容 ①構想骨子の策定方針について

国土交通省がとりまとめた「首都機能バックアップ」と栃木県経済同友会が提案した「キャンプ那須構想」の一体化に向けた検討を進め、那須塩原市としての「首都機能バックアップ・キャンプ那須構想（骨子）」を策定する。

策定に向けての検討事項は大きく分けて以下の3点とする。

- ①東京圏の災害発生後の初動体制期における本市での役割の検討
- ②災害発生時から復興復旧を行うまでの間の臨時拠点としての検討  
（平時・有事の際）
- ③本市において、首都機能バックアップ場所とするメリット・デメリットの検証

検討については庁内プロジェクトチームを設置し、定期的に会議を開催する。

プロジェクトチームメンバーは、「情報」「防災」「財政」「再生可能エネルギー」「農観商工」「都市計画」「ライフライン（水道）」など主要な分野から選出し、12名で構成する。構成員には国会等移転を担当した職員も含まれる。

今後、月1～2回の会議を実施し、平成24年9月に中間報告を市議会にて行う予定。

### ②首都機能バックアップ・キャンプ那須構想について

那須塩原市における構想についての基本的な考え方、現時点でのメリット・デメリット、過去の国会等移転先候補地の評価などを確認した。